

# 稲沢市が目指す保育を紹介します！

## 稲沢市が目指す 「子どもを尊重する保育」ガイドライン

～稲沢市内の保育園は、どの園でも以下の基準を守り、保育しています～

### ① 子どもを呼ぶ時は、「〇〇くん、〇〇ちゃん」

呼び捨てやあだ名での声かけはしません。

### ② 子どもをからかったりもてあそぶような事はしない

自分が言われて嫌なことは子どもにも言いません。

また、子どもが嫌がったり困らせる行動はしません。



### ③ 失敗したことを責めず温かく見守る

失敗から学ぶことも多いです。失敗しても安心してまた次のことに挑戦できるようにします。

### ④ 子どもと遊びや生活を通して応答的に関わる

保育中は保育士同士の私語を慎みます。子どもと向き合い、大きな声は出さず穏やかに優しく子どもに語りかけ、穏やかな雰囲気のもと子どもと一緒に遊びます。

### ⑤ 子どもをせかさず、自分で行動するのを待つ

保育士の都合で子どもを思うように動かそうとしたり、「育て急ぎ」をしません。

声をかけ、子どもが納得して自ら行動するのを待つようにします。

### ⑥ 言葉の暴力、身体への暴力は絶対に行わない

心や体を乱暴に扱うのは虐待行為です。

### ⑦ 保育がうまく回らない時は、自分たちの保育を見直す

うまくいかないことを子どもや家庭の問題にしません。どうしてそうなるのか、どうすれば改善されるのか自分達の保育を見直します。

### ⑧ どの子にも、どの保護者にも平等に関わる

人の多様性を認め、子どもだけでなく保護者、同僚についてもすべての人の心を大切にします。差別やいじめは、絶対にしません。

### ⑨ 子どもや保護者のプライバシーを尊重する

個人情報や拡散するのを防ぐため、子どもをスマートフォンで撮影しません。

また、職員間で子どもや保護者の話をする時は、小さな声で話します。

### ⑩ 子どもの最善の利益を第一に考え、チームで保育をする

悩みは一人で抱え込まず、職員間でコミュニケーションを取って話し合い、助け合い、保育を楽しみます。

稲沢市では、他にも保育の中の「あたり前を見直す」ことを進めています。行事のあり方、保育の計画や記録の様式など、子どもや保護者、保育士にとって意味のあるものになるよう改善を進めています。働きやすい環境で私たちと一緒に働きませんか？

